



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和4年6月9日発行 第3号
毎月1回発行(文責 校長)

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

富山方面へ修学旅行

【1日目】 5月10日(木)
川東中学校>>>無印良品直江津店>>>上越市内(昼食)
>>>ものがたり館>>>春日山神社>>>林泉寺>>>ホテル
【2日目】 5月11日(木)
ホテル〜〜富山市内(終日タクシー-班別行動)〜〜ホテル
・・・富山城址公園・・・ホテル
【3日目】 5月12日(木)
ホテル>>>フォッサマグナミュージアム>>>標本作り体験
>>>マリンドーム能生(昼食)>>>川東中学校

先日、修学旅行で富山方面に行ってきました。大まかな日程は左のとおりです。富山市内の散策に加え、往復の道中では上越地区の歴史や特徴を学ぶことができました。

また、同級生のみならず多くの大人との関わりを通して机上では学ぶことのできないたくさんの方の体験をすることができました。

特別授業「修学旅行の経済学」

修学旅行に要する費用を意識している中学生は、少ないと思います。旅行費用を予想する活動を通して金銭感覚を磨き、より充実した旅行にしてほしいと願って、事前に校長が特別授業行いました。授業当日は、修学旅行に同行する添乗員さんをゲストティーチャーに招いて、以下の内容のミニ講話をしていただきました。ポイントは以下のとおりです。



- バスは貸切のため、時間も訪問先も臨機応変に変えることができる。
- 旅行保険を含め、団体料金が一部適用され、個人で行くよりも安価になる。
- 一流のホテルで一流のおもてなしを体感できる。全館貸切ではないので、ロビー等共有の場ではマナーを守ることが求められ、マナーを身に付ける機会になる。また、添乗員という普段触れることのない職業に触れる機会にもなりました。

旅行から戻った直後の生徒の感想を一部紹介します。

- 「いくら丼とホテルイカは頬が落ちそうになるくらいおいしかった。」(Aさん)
- 「(班別行動時の)タクシー運転手の〇〇さんとも仲良くなれて良かった。」(Bさん)
- 「時間やルールを守ることができたので、学校生活でも意識して行動したい。」(Cさん)
- 「今後生かしたいのは、感謝の気持ち。そして、誰かを支える大人になりたい。」(Dさん)
- 「二泊三日が、一泊二日より短く感じた。」(Eさん)

実にたくさんの方のことを学んだようで、実り多い修学旅行になったと感じています。

withコロナを踏まえて

川東中学校では、五泉市教育委員会の指導を得て、以下の点に留意しています。

- 1 十分な感染対策を徹底する。
休養（睡眠）や栄養の確保 喚起の徹底 手洗いや手指消毒 マスクの着用
 - 2 学級単位（学年単位）の授業を基本とする。
 - 3 部活動は通常通り、平日の4日間、土日のどちらか休止日とする。実施する場合は、半日程度とし、感染拡大防止対策の徹底を図る。
- ※ 全校朝会等生徒が一斉に集まる際は、体育館の換気に留意する他、小規模校のよさを生かし、両手を広げて触れない程度の間隔をとっています。

新型コロナ感染症が収まらない中でしたが、**感染症対策をしっかりした上で修学旅行を実施**するという選択をしました。小規模校のよさを生かした対策は以下のとおりです。

- ・ 上に掲げた感染症対策を旅行中はもちろん、日頃から徹底する。
- ・ バスを利用して移動することで不特定多数との接触を避ける。また、バスを利用することで、必要に応じて方面や行程、時間などを臨機応変に変更できるようにする。
- ・ 余裕のある日程を組んだ上で健康観察をより確実にを行い、丁寧に対応する。

「令和3年版科学技術・イノベーション白書」によれば、エジプトのミイラから当時の感染症に感染した痕が確認されているそうです。また、1919年に内務省衛生局が公表した「流行性感冒予防心得」にも、「沢山人の集つて居る所に立ち入るな」「人の集つて居る場所では必ずマスクを掛けよ」（原文）との記載があったそうです。人類の歴史は感染症との戦いである、とも言えそうです。

しっかり**対策を継続し、長期戦を乗り切り**たいものです。



そのために、保護者の皆様へのお願い

- 1 体調の変化（のどの痛みや体温の異常等）がある場合は、**登校せずに医療機関に事前に電話し、その指示に従って受診する。**
（同居家族等に風邪症状等が見られる際も、登校を控える）
- 2 放課後や休日に他の児童生徒の家への訪問は、感染症拡大防止の観点からできる限り自粛する。

■五泉市における教育相談のお知らせ■

学校生活を送る上での心配事、困りごとについて、五泉市では相談（祝日を除く、月曜～金曜、9:00～12:00、13:30～17:00）を受け付けています。

事前に電話（43-3911内線365担当佐藤様）で予約の上、ご来庁ください。